

川口市立芝西中学校

一斉道德の実施



年度当初に、学年全体で道德のオリエンテーションを実施します！



ICTを活用した授業も行っていきます！関連するアンケートを実施し、学級の生徒の状況を短時間で集計し、導入の時間に提示することで、学習意義を理解してから授業に臨むことができます！また、学級の生徒の意見を画面に提示することにより、多様な感じ方や考えを知ることが可能となり、比較したり、分類したり、疑問に思うことを話し合ったりすることで、学習活動が充実します！

道德の時間は、「仲間の意見を聴く」ことが大切だと学びます！



仲間の意見を「聴く」から議論でき、深い学びになることを体感します！



振り返りシート

道德科の授業を振り返る

(1) 道德科の授業を振り返り、あなたに当てはまる項目を選んで記号で○をつけてください。(1つに○をつけましょう。)

- A: 道德の資料に興味や関心をもち、意欲的に道德の授業に参加することができた。
B: 道德の授業に楽しんで参加した。
C: 自分とは違う友達の見聞を聞いて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた。
D: 道德の授業では、夢手して自分の意見を意欲的に発表した。
E: 道德の授業では、小グループなどで互いの友達と熱心に話し合うことができた。
F: みんなで話し合ったことをもとにして、自分自身の生き方を振り返ることができた。

① 1学期の道德科の授業の中で、最も印象に残った題材名とその理由を書きましょう。

題材名 六十人の命。必ず ねらいとする価値項目 国際理解・国際貢献

② ①の題材を学習して、それまでの自分では、気づかなかったことは何ですか。
戦争などの最悪な状況にならない。自分から国や人の関係を優先していかないと。場合によっては犠牲者になる人の命を優先する方法もあると気づきました。

③ ①の題材で気づいたことから、今後どのように生きていきたいと考えましたか。
その場その状況によってよりよい選択をして、少しでも人の役に立つような生き方をしたいと考えました。

(2) 道德科の授業を通して、前年度と比べて、どのように考え方や感じ方が変わったかをまとめてみましょう。

六十人の命。必ず 他がせいじでない。一冊のノートなどの題材から、一つの戦争を多くの視点で見るとは気づくことがわかった。

本校の道德の特徴

○授業担当者が毎時間異なる！

担任にとどまらず、担任以外の教員とも学ぶことができる！

道德の授業を担当する教員が増えることで、学校全体の授業力向上につながる！

○「道德ノート」を活用する！

自分の考えをメモして発表に生かせる！

仲間の考えと自分の考えを比較できる！

自分の気持ちの変容を見てとれる！

○研修会を実施する！

校内研修会を実施し、全職員が学ぶ機会を設け、授業力向上を図る！

○「柱だて」は生徒が行う！

生徒が自ら考え、議論する柱を決める！



授業の中で、「価値理解」「人間理解」「他者理解」をします！毎時間、終末には、振り返りの時間を確保し、学んだことを自分との関わりで捉えられるようにし、自己の生き方についての考えを深める時間をつくっています！また、学期ごとに心に残った教材を中心に、振り返りシートの記入を行います！